

能登半島地震災害募金にご協力ください



元日に能登半島で大きな地震があり、今まだ死者、安否不明者が増え続けており、被害が広がっています。避難民は8日の時点で約2万8000人もいます。東南海地震が心配されるこの地域も他人ごとではありません。私たちにできることで支援をしたいと思います。

災害募金へのご協力をお願いします。お寄せいただいた募金は、全額被災者救援、被災自治体への義援金として送ります。

内田議員は、1月3日、5日に町内で、能登半島地震の募金を訴える街頭宣伝をしました。

「2024年能登半島地震災害募金」へのご協力を訴えます

日本共産党中央委員会

1日に石川県能登地方を震源とする地震が発生し、広範囲にわたり強い揺れが生じました。余震はさらに続く見込みです。また、地震直後には津波も発生しています。犠牲になられた方々に心から哀悼の意を表します。被災されたみなさまに心からお見舞い申し上げます。

現在、必死の救命、救急の活動が行われていますが、今後も被害が拡大するとみられます。

日本共産党は、志位和夫委員長を本部長、小池晃書記局長を本部長代理とする「2024年能登半島地震災害対策本部」をたちあげ、被災地の党組織、国会・地方議員が要望の聞き取り、調査・救援活動にとりこんでいます。また、お預かりした救援募金は、日本共産党の政治活動のための資金と区別し、全額を被災者救援、被災自治体への義援金に充てます。

た、今後も被災者のニーズに応じた活動をしていきます。そこで、全国のみなさんに災害救援募金へのご協力を訴えます。

募金は、下記で受け付けています。

【郵便振替】

口座番号 00170-9-140321

加入者氏名 日本共産党災害募金係

※通信欄に「能登半島地震募金」とご記入ください。手数料はご負担願います。

(2024.1.3.)

劣悪な環境が続いている避難生活

鏡・輪島市議の避難所での生活

- 1日 午後4時10分ごろ 地震発生
- 2日 朝・昼：自宅に戻り、残ったおつゆと餅で雑煮
夜：避難所で自宅にあったカップ麺
- 3日 朝：避難者で持ち寄った食料をシェア
昼：自宅に残ったお餅で焼き餅
夜：初めて提供されたのはレトルトカレー
- 4日 朝：知人から頂いたパン
昼：パン1個
夜：おにぎり1個+野菜スープ
- 5日 朝：パン1個
昼：パン2個+水500ml 1本が提供される
夜：パン+お吸い物
- 6日 朝：カレーパン1個+お菓子1個
昼：ゆで卵1個

着のみ着のまま
で避難。よく眠れ
ず過です。何も食
べられなかった

ありがたいが、
高齢者にはしん
どそう

トイレがつまる
衛生環境が心配



6日に避難所で提供された①パンとお菓子②ゆで卵1個(鏡・輪島市議提供)



(2024.1.8. 赤方集)